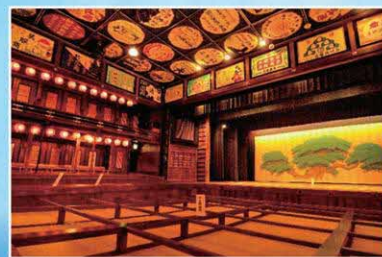




九州 DMAT 研修訓練



熊本城



八千代座 (山鹿市)

Working for Public Health

# 熊本県公衆衛生医師 募集



ラフティング (人吉球磨地域)



保健所内打ち合わせ

## 熊本県の公衆衛生医師について

公衆衛生医師とは、専門知識をもって、保健医療行政で働く医師のことです。

公衆衛生医師が携わる業務は、主に、感染症、生活習慣病やがんの予防、母子保健、精神保健、難病、食品や環境等の生活衛生、医療・薬事等の分野を対象とします。近年では、地域包括ケアシステム構築の推進や健康危機管理対策など、複数の分野にまたがる課題に対して、市町村や医療(機関)、福祉の関係者等と協働しながら取り組んでいます。



©2010 熊本県くまモン

# 公衆衛生医師として働くやりがい

- 疾病予防や保健分野の施策に携わり、地域住民の健康を守ることができる。
- 自然災害や感染症等による健康被害の拡大を防ぐことができる。
- 疫学等の社会医学系の知識を活かすことができる。

## ワーク・ライフ・バランスを実現できる職場環境

- 緊急時以外の夜勤や当直はなく、育児や介護のための休暇制度が充実していて、仕事と家庭の両立が可能な職場環境が整備されている。

### ～ 熊本県の公衆衛生医師のキャリアパス ～

定期的な人事異動により、県庁や保健所等での勤務をとおして、多様な業務を経験することで、職員の能力開発を行うとともに、公衆衛生や保健医療分野におけるリーダーとして必要な基礎的知識を習得するための研修を設けています。

<モデルケース：臨床経験10年程度を経て入庁される場合>

課長  
補佐級

専門知識や技術を習得するため、担当スタッフとして現場経験を積みます。医師としての専門性を活かして、他の職種とともに企画立案を行います。



課長級・  
保健所長

保健所の責任者として保健所業務全般を指揮監督します。地域の保健、医療、福祉、衛生関係者や団体との調整等の役割があります。



部次長級・  
医監

長期的・大局的見地から健康福祉行政全般を指導します。

公衆衛生医師として必要な知識や技術を身に付けられるよう、外部機関が行う専門的な研修が受けられます。

- 保健福祉行政管理分野 分割前期（国立保健医療科学院）
- 結核対策研修（結核研究所）
- 日本公衆衛生学会 等

### ◇ 社会医学系専門医の取得について ◇

社会医学系専門医制度は、(一社)社会医学系専門医協会が運営する専門医認定制度です。本県では、平成29年5月に「熊本県社会医学系専門医研修プログラム」を作成しました。

熊本県に採用された公衆衛生医師は、このプログラムに基づき、指導医等のもとで3年間の専門研修で必要な能力を身に付け、試験に合格することで専門医の資格が得られます。また、所属の業務だけでなく、各研修連携施設においても学ぶことができ、幅広い領域について高い専門性を持った専門医になることができます。

## 県庁に おける業務

県庁（健康福祉部）では、熊本県の各種政策の企画立案を行っています。具体的には、健康づくりや保健医療に関する計画づくり、保健・医療・福祉に関わる条例、予算、県議会への対応や保健所業務の調整等を行います。

- 配属先：健康危機管理課（感染症・予防接種・食品衛生等）、健康づくり推進課（健康づくり・食育・難病・歯科保健等）等

## 保健所 における業務

保健所は、地域住民の健康を支える広域的・専門的・技術的拠点となる機関です。

具体的には、管轄する市町村を支援し、医療機関や医師会等の関係機関と調整を行い、食品衛生や感染症等の広域的業務、医事・薬事業務や精神保健、難病対策等の専門的な業務等を行います。

また、災害発生時には、保健所に地域の保健医療福祉調整本部が設置され、保健所長は指揮官として災害対応にあたります。



保健所勤務の公衆衛生医師 とある一週間のスケジュール

	月	火	水	木	金
午前	所内業務 (打ち合わせや決裁等)	所内業務 看護学校講義	所内業務	保健医療計画進捗 打ち合わせ	所内業務
午後	糖尿病保健医療 連携会議	災害情報伝達訓練 研修 コロナ感染施設指導	大学病院訪問 15:15～時間休	所内鳥インフル エンザ研修	保健所長会



健康福祉部医監（御船保健所長）

池田 洋一郎



行政に転じた理由はいくつかありますが、臨床医であったときに重度の頭部外傷の子どもの受け入れ先が見つからず、数時間徒手換気した経験が大きいかもしれません。このときに地域の医療連携について考えました。

その後、小児医療などについて地域の医療連携体制を構築することが医療法において示されました。行政に身を置くと法律の持つ力を実感しますが、取組みを進めていくには地域の合意形成が重要であることも確かです。

臨床医は個々の患者さんに関わるという大きな魅力がありますが、地域住民や団体など多くの方々と接点を持つことは行政の医師の利点かもしれません。特に、新型コロナウイルス感染症については医療関係者以外にも様々な方からご意見をいただきながら取組みを進めています。

地域社会を保健医療の点から支えることにご興味のある方はぜひともご連絡ください。

心よりお待ちしております。



八代保健所長

木脇 弘二



## 変化、ときどき進化も感じながら

熊本県は「平成28年熊本地震」、「令和2年7月豪雨」と短期間に2つの大災害を経験しました。以前より、保健所は災害時、保健医療の調整拠点となることを期待されていましたが、そんな役割を担えるのだろうか、という気持ちもありました。熊本地震ではDMATを筆頭に外部の支援チームが多数入り、それらの強力なサポートも受け、なんとか保健所はその役割を果たしました。課題も明確になり、国から新しい通知が出され、制度が立ち上がり動いています。私たちは支援の立場で県外の被災地にも入りますが、熊本地震で初めてできたことが、次の災害ではもう当たり前になっている、ということにも遭遇します。7月豪雨では、再び受援の立場となりましたが、保健所による体制立上げ、現地での内外の団体との連携について大きな「進化」も感じました。

時代や社会の変化の下で行政の医師の担う役割はダイナミックで退屈する暇はありません。知識や考え方を学ぶ研修の機会はしっかり提供されます。チームワークを常に意識し各方面のサポートを得ながらの業務は「やりがい」にあふれています。ご興味をもたれたら、ぜひ熊本県に連絡ください！



平成28年 熊本地震 避難所



天草保健所長

緒方 敬子

私は、卒業後しばらく臨床に携わった後、今保健所で働いています。

公衆衛生の世界にはいつか感じたことは、それが社会や暮らしと直接深く結びついているという実感です。大学で公衆衛生学として学んだ時には気がつかなかったダイナミズムを、保健所に身を置くことで肌で感じることができました。

保健所の業務は、様々な対人及び対物保健、保健医療体制づくり、災害や感染症対応をはじめとする健康危機管理等多岐に渡りますが、それらを法令、計画等に基づき実践することで、地域に暮らす方々と地域の健康レベルの維持向上に寄与することが保健所の使命かと思えます。

臨床と異なり、取り組んだことの結果がすぐに現れることはあまりありませんが、継続的に取り組むことで、2年後、5年後、10年後、20年後に後ろを振り返ることがあった時、「大分高みに登ってきたのだな」という感慨を覚えることができたならば、それも公衆衛生の醍醐味なのかなと思っています。

公衆衛生には、そこに身を置いて初めてわかる面白さがあります。一人でも多くの医師や学生の皆様が公衆衛生という分野に関心をお持ちになり、私共の仲間に加わっていただければ大変嬉しく思います。

菊池保健所長

劔 陽子



私は元々国際保健に関心があり、公衆衛生学教室を経てJICAの専門家として途上国での活動に従事しました。その後日本でも公衆衛生活動をやってみたいと思うようになり、「日本で公衆衛生活動の最前線と言えば、保健所かな?」と思って、行政の門を叩きました。

保健所では、地域にどのような関係機関があるか、それらをどのように連携させたら最大限の効果が結びつくかなど、日々、職員たちと考えながら、様々な分野の活動を展開しています。保健所には、保健師や薬剤師だけでなく、獣



学会発表

医師や管理栄養士、化学専門職、そして事務職がいて、それぞれの専門性から知恵を出し合って活動しています。思いがけず熊本地震と令和2年豪雨で、災害時の保健医療活動にも従事することができ、新型コロナウイルス感染症対応も、大変ではあるけれども貴重な経験となっています。地域の方々から「劔所長と一緒に活動して、行政と一緒にやることを初めて楽しく感じた」と言ってもらえたことが、私の保健所長人生の財産となっています。異動で県内様々な地域を経験できるのも楽しみです。一緒に地域保健活動をしてくれる方を、お待ちしております。



行政医師のキャリアラボ  
「公衆衛生医師インタビュー」  
劔所長



阿蘇保健所長

## 小宮 智



私が、臨床を離れ、熊本県の公衆衛生医師として働きはじめてから10年以上がたちました。これまで県庁と5つの保健所で勤務しています。保健所で勤務を始めた10年前は若手の所長だった私も、現在は中堅の所長になってしまいました。中堅となり、「仕事をバリバリやっています」と言いたいところですが、優秀な職員に支えられながら、なんとか仕事をこなしています。

最近では、「保健所＝コロナ対応」というイメージかもしれませんが、元々保健所では、感染症対策だけではなく、地域医療体制の構築、健康づくり、環境衛生等、いろいろな分野の業務を行っています。

学生時代、公衆衛生学の講義を聴いたおぼえがほとんどない私ですが、過去の医師としての知識や経験が役に立ち、どうにか保健所長が務まっています(たぶん)。公衆衛生への関心があれば、経験の内容は問われませんので、ぜひ一緒に熊本県で働きませんか。



人吉保健所長

## 服部 希世子

私は、一生、小児科医だと思っていましたが、体力的に難しくなり公衆衛生の道を勧められました。最初は行政の仕事に戸惑うばかりでしたが、先輩の先生や様々な職員の方々に支えられ、そして熊本地震を経験し、今は公衆衛生を勧めてくれた方に感謝しています。

臨床の時は「この子のために何が出来るか」を考え、診療していました。公衆衛生では対象が患者個人から集団になっただけで基本は全く同じです。行政では自分1人でできることは多くありません。医師会や役場など、住民の健康や生活を支える様々な保健医療福祉の関係者と一緒になって大きなチームを作り、みんなで考え実行する、このチームメンバー同士を繋ぐ架け橋が公衆衛生医師です。地域のステークホルダーと一緒にチームだと生まれる動きがダイナミックになり、充実感や達成感があります。専攻がどの科であれ、臨床の知識や経験は必ず公衆衛生の業務に活かすことができます。

熊本県は、ご出身じゃない方も住みやすい土地です。阿蘇はいるだけでパワーをもらえますし、天草では絶品の海の幸が楽しめます。人吉は別名「おひとよし」と呼ばれ、温泉もあり身体も心もぼかぼかになります。熊本県で働いてみようかな?と思われたら、お気軽にご相談ください。お待ちしております!



熊本県保健所長会の様子

健康づくり推進課 課長補佐

## 砥上 若菜



私は初期臨床研修終了後、8年間 整形外科医として臨床業務を行い、その後約8年間、リハビリテーション(リハ)科医として臨床業務を行って参りました。特にリハ科医として勤務させていただいた間、主に『地域リハ』『災害(地震、洪水等)』『公害(水俣病)』等において、公衆衛生医師が医療、介護・福祉サービス、生活衛生、健康危機管理等で生



じる多岐にわたる課題に対し、様々な職種の関係者や現場/地域の関係機関と密接に連携し、迅速かつ的確に対策を講じていく姿を間近に見るなど、深く関わる機会を多くいただいた事が公衆衛生医師を目指す契機となりました。臨床医時代とは仕事のペースも内容も全く異なりますが、臨床で培った多くの経験は公衆衛生分野で活かす事ができると思います。さらに臨床の現場では経験できない、社会全体すべての方々の健康や幸福を高めることを目的とした医療政策、事業に関する制度設計を行い、それを形として地域に還元できる点も行政の医師の醍醐味の一つだと思います。県民の健康をマルチな観点から支える公衆衛生分野に、躊躇せず是非!飛び込んでみてください!!

## 1 応募資格

- (1) 医師免許を有し、採用時に60歳未満の方（県職員医師の定年年齢は65歳）
- (2) 日本国籍を有する方
- (3) 地方公務員法第16条（次の①～③）に該当しない方
  - ① 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ② 熊本県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 2 勤務条件等

- (1) 給与  
40歳前後の方の場合、年収が1,200万円～1,500万円程度
- (2) 勤務時間、休暇等  
勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分  
休日は、土、日、祝日、年末年始、年次休暇（20日/年）、夏季休暇、産前産後休暇、介護休暇等

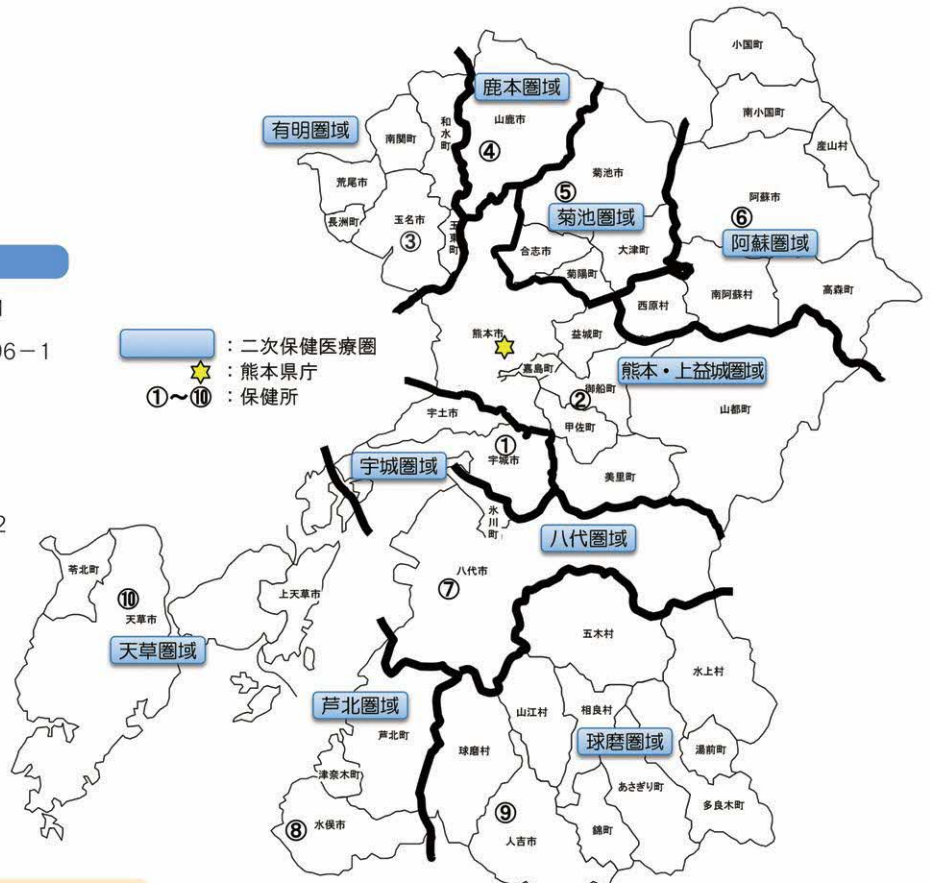
## 3 勤務場所

熊本県庁、県保健所 等

## 4 試験方法等

面接試験 等

県保健所	住所
①宇城保健所	宇城市松橋町久具400-1
②御船保健所	上益城郡御船町辺田見396-1
③有明保健所	玉名市岩崎1004-1
④山鹿保健所	山鹿市山鹿1026-3
⑤菊池保健所	菊池市隈府1272-10
⑥阿蘇保健所	阿蘇市一の宮町宮地2402
⑦八代保健所	八代市西片町1660
⑧水俣保健所	水俣市八幡町3-2-7
⑨人吉保健所	人吉市西間下町86-1
⑩天草保健所	天草市今釜新町3530



### Q & A

- Q** 専門が公衆衛生ではありませんが大丈夫ですか？
- A** 臨床での経験は、公衆衛生の場面でも活かすことができます。公衆衛生医師には幅広い知識が求められますが、業務に必要な知識は、業務経験や研修等により獲得可能です。

興味のある方、もっと詳しいことを知りたい方は、いつでもお気軽にご相談ください。

熊本県 健康福祉部 健康福祉政策課

TEL : 096-333-2193 (直通) E-mail : kenkoufukushi@pref.kumamoto.lg.jp

〒862-8570 熊本県中央区水前寺6丁目18-1



募集情報ページ